



きらきら

☆運動会特集号☆



令和元年 10月16日

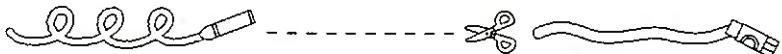
荒川区立東日暮里幼稚園

担任 岸本 佳子

いよいよ運動会が近づいてきました。子どもたちはカレンダーを見ながら指折り数えて楽しみにしています。ここまで年長組は、運動会のための練習ということではなくて、4月から少しずつ色々な経験を重ね、自分で考えてみたり、思いを伝えてみたり、チャレンジしたりしながら、年長組としての基礎を積み上げてきました。「こうするといいんじゃない?」「〇〇ちゃんがすごくかっこよかったから、みんなもまねよう!」などと、年長らしいからよさを自ら考えたり、お互いに得意なことは教えてあげたりしながら、気持ちを1つにしています。

これまでの取組の様子をお伝えしますので、当日、今までの様子を思い浮かべながら見てみて下さいね。

運動会に向けて…何が必要かな?



○運動会のポスター作り

「たくさんのお客さんがきてくれるよう、門のところに貼っておいたらいいかな」と言うことで、幼稚園の代表として、ポスターを作ることにしました。昨年の運動会を思い出しつつ、運動会でやることなどを話し合い、イメージをもって描けるようにしました。「バルーンの絵を描く!」と始めたものの、人をいっぱい描かなくてはいけないことに気づいて、時間をかけてじっくり描く子、「かけっこでゴールしたところ!」と、大きく自分の姿を描く子など、様々な様子が見られました。ご自宅に貼り出してくださいの方、ありがとうございます!

○がんばる自分たちの顔を作った入退場門

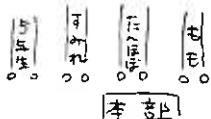
みんなが通る入退場門は、今年も子どもたちの手作りです。ももの時はクレパス、たんぽぼの時は絵の具、今年は何で描こうか・・・と尋ねてみると、「色鉛筆!」「マーカー?」と意見でしたが、「これで描くのはどうかな~?」とハサミを見せてみました。「えーー!描けるわけないよ...」そこで、紙をちょきちょき切ってみると「あっ!ほんとだ!描ける!」と笑顔になり、今年は切り紙で作ることにしました。そして、「顔って何色?どんな色?」尋ねると、「はだいろ!」の答えが・・・そこで3人くらいの子どもを前に出してみてみると「あ、みんな色が違う!」と発見!3色の画用紙の中から鏡を見ながら選び、顔の形を切りました。友達の顔を覗き込みながら、「目は白いところもある!」「鼻はお顔と同じ色だ。三角みたいな形!」と次々発見したものを形にしていました。どの形も、線を書かずにハサミで切っていき、自分で工夫して作り上げ、どの子どもとてもいい表情の自分が出来上がりました。ぜひじっくり見てくださいね。

各種目のご紹介と並び順など



開会式

運動会の始まりです！
今年は、幼稚園の最高学年として、色々なお仕事を頑張ります。1人1人の姿にたくさん拍手をお願いいたします。



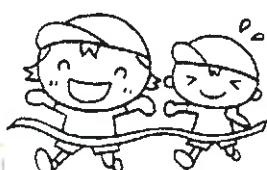
1 バルーン「パプリカ」

昨年度はすみれ組のお兄さんお姉さんに優しく教えてもらい、いろいろな技にチャレンジし、バルーンの楽しさを知りました。今年度は自分達が教える番！と、4月からペアで一緒に活動しているたんぽぽ組さんとの2~3人組で、手を繋いで誘導したり、バルーンの持ち方や座り方などを伝えたりしてきました。バルーンはみんなの気持ちと力がひとつにならないと出来ないもの！と、頑張ってきました。入場前の可愛い踊りや、力を合わせる力強い表情もお楽しみに！

※色々な場所に動きます！入場前にお子さんを見つけて、目で追ってくださいね。また次々と変わるバルーンの形にもご注目ください。

2 かけっこ「ゴールを目指してよーいどん」

すみれ組は自分でマイクを持ち、名前を言ってから走ります。かっこよく名前をいう方法や、スタートのポーズ、そしてゴールテープのきり方など、色々とみんなで研究してきました。その全てをよく見て欲しいです！

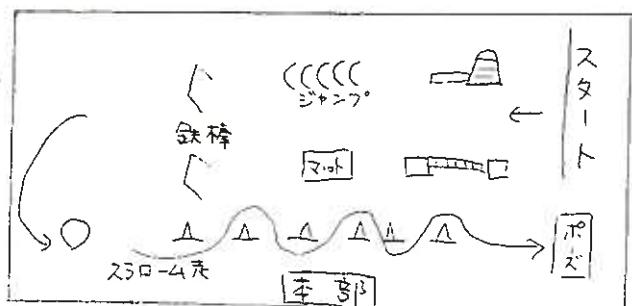


3 目指せ！オリンピック選手！

♪きっとできる の子どもたちの歌声で入場します。

2人ずつスタートします。

- 1・跳び箱 か 巧技台
- 2・マット か 連続ジャンプ
- 3・鉄棒…好きな技を披露
- 4・2種スラローム走



※披露したいものを選んだり、得意な事を考えたりしてお見せします。

いくつもの種目にチャレンジしながら、きっとできる！がんばっているといつかできる！と頑張っています。1人1人の頑張りに、ぜひ拍手でエールを送って欲しいです。

6 親子競技 「オリンピック聖火リレー」

親子で聖火を持ってスタート！幼稚園最後の運動会なので、ぜひ触れ合って、そして今の重みをしみじみ感じてもらおう！と考え、おんぶでスタートです(笑) 2人で仲良くデカパンを履き、聖火をバトンとして渡していくリレーです。



出場される方を、決めておいてくださいね。



12 リズム「獅子の舞」

和風の曲が気に入り、みんなが大好きなものとなりました。掛け声がそろったり、少し動くとなってしまう鳴子の音をそろえようとみんなでどうしたらいいか考えながら、よりかっこよくなる方法を探っています。21人のすみれの獅子たちの、気持ちをあわせた舞をお楽しみに！

隊形

※左ページ 4~4分けで数字を確認してくださいね。

青 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 白

①

⇒

③

⇒

白 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 青

[本部]

[本部]



獅子の舞ができるまでの子ども達の様子

- ① 「みんなのおうえんだんより」というお手紙とともにCDが届きました。

え、だれかな？

と、こも ワクワクした気持ちでCDを聞いてみると・・・

宇宙人？

「なんか、かっこいいうただね。」「ちょっとお祭りみたい！」と和風を感じたようでした。そして2度ほどお弁当の時にBGMとして流し、踊る?みることに。3番まであるこの曲の曲調をすぐにとらえ、ノリノリの子どもたちは・・・なんと！曲のラストの決めかけ声がぴたりと合ったのです!!初めて踊った日ですょ!!本当にびっくりしました。

- ② 「おどりががっこよくなってきたから、プレゼントだよ」と、鳴子が届きました。

「みんなのおうえんだんより」には
「あり、ほめらなかたなあ・・・」

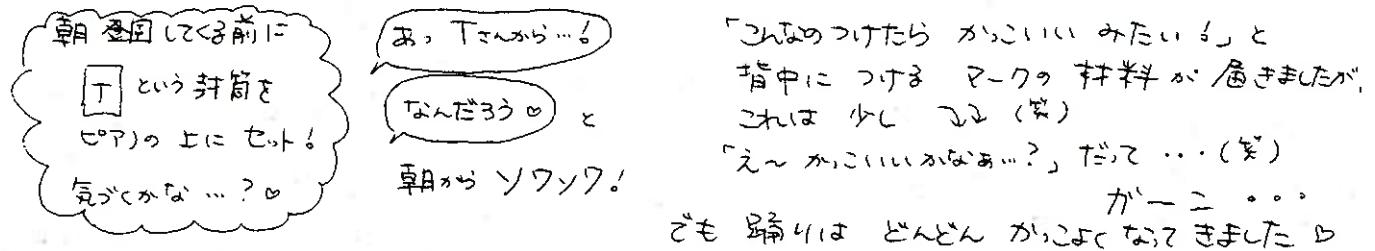
Tさんからのお手紙ということで箱に大きくTと書いてあるおくりものが・・・？道戻室で踊って帰ってくる部屋のまんなかに置いてありました。「Tだ～！」、「T・T～♪」と大合唱。。。むさぼりくようにみんなで開けてみると、みんなの鳴子が入っていました!!大興奮の子どもたちは、外に向かって「Tさん、ありがとうございます～」と叫んでいました。

「うだ！ 話のXみたいに
名前をつけてみよう♪
みんなの好きなTしよう！」

- ③ 次は、もっとかっこよくなるプレゼント、はっぴが届きました。

鳴子を持て踊ってみると・・・じゃうじゃうといつでも音が出てしまったり、うまく鳴らなかたりしましたが、「こうやるといい音!」、「〇〇くんみたいにしゃがむとかっこいい!」などと、人々でいいことをまわしたり、自分たちでかっこいいことを見つけて伝えあうようになりました。そんな時また... 箱が届いて。。。 「何が届いたんだう？」とワクワクみんなでしたが、イヤもいたゞけて、重さを調べたりコソコソ音がするが、みんなで中身を想像してみました(笑)「重いから本か?」「おもち?」「衣装じゃない?」などと言いながら開けてみると。。。なんと「はっぴ」でした。「着てみよ!」「踊るよ〜!!」とのリクエストにみんなでハリリと踊りました。

④ 「背中にマークがつくと、もっとかっこよくなるよ」と材料が届きました。



⑤ とても踊りがそろっていてかっこいいからもうひとつ最後のプレゼント！とねじり鉢巻が！

想定よりも早くおどりがまとまってきたので、みんなでポイントと考えてみました。

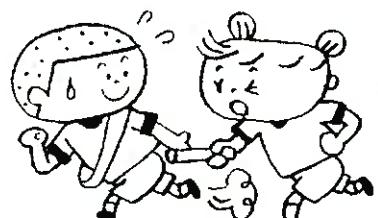
「音がシャン！、これをどうとかっこいい！」、「やーとかは、とか声はそこの方がいい！」など 自らかっこよさを追求し、すごく走った日の帰り。Tさんから電話が…♪
みんながあまりに素敵だから、急いでもう1つプレゼントを送りました。これであけてみると、かっこいいねじり鉢巻が！「や、た～！」Tさんありがとうございます、とここにこのみんなでした。かっこいい人の分だけ送った、と言つたけど何個あるかな…どちらと意地悪な私。みんなで1~2~と今までねじり鉢巻でした。

⑥ 内緒ですが…運動会前日に、応援のお手紙が届く予定です(笑)

こうやって何度もTさんからプレゼントや手紙をもらい、みんなで“がんばる気持ち”を盛りあげてきました。1人1人がかっこよく見せたい！と工夫したり、友達と一緒に気持ちを合わせようとしている姿に、目頭が熱くなさかもしれません。お楽しみに！

14 リレー「心をひとつに！えいえいおー！」

年長児のリレー！運動会の盛り上がりどころでもあり、クライマックスでもあります。ここまで、みんなで話し合ったり、助け合う・力をあわせる・心をひとつにするということはどういうことなのかを、考えてきました。自分たちで作戦を考え、走る順番を考え、気持ちをひとつに頑張ります！たくさん応援してくださいね。



※当日の走る順番は、まだまだ作戦を練りながら考え中です。

ここまでリレーの変化

昨年度、年長さんのリレーを見てきているので、どんなものかはもう知っていた子どもたち。5月位から、何度もみんなで行なってきました。

①5月頃はまだ…

- 反対に走ってしまう子
 - 練の中に入れて走ってしまう子
 - (ここにこ うれいそうにマラニ!!)
 - 自分が走ることだけに集中
 - 負けそうになると あこひやめす
- } こんな姿も多く、リレーといつよりは、かけこがつながったもの。そして多くの子は「おれがおれが！」と主張し、作戦タイムは主張の強い子のぶつかりあいでした。

②夏頃の様子は

回数を重ねていくと、作戦タイムは、ただ順番を決めるだけになっていました。そんな時、1人の子が「手と足をいっぱい動かすと速く走るんだよ」とつぶやいていました。
「そうだよ！ そういうのを話し合うといいんじゃない？」と再度集まり、作戦を考えました。
「前を向いて走る！」速く走る！などまだあまりいい作戦は出てきませんでした(笑)

③9月になると…

「私は こう思うけど…」「〇〇くんばかり 勝手に決めてほしい」など、今まで主張の強い子に流されている雰囲気もありましたが、色々な思いが生まれ、そしてそれを竟争として出せる子も増えてきました。そこで毎回、今日のリーダーはこの2人！とこちらでリーダーを定めその子を中心に行な戦をたてるごとにしました。リーダーが苦手な子を2人でならべ強い子でしたよ。「隣の近くを走るほうが速い!」「バトンを落さないようにしよう」という声がでてきました。

④運動会に向けて

10月になり、青vs白で戦うようになると、勝たり負けたり、その日によくわからぬ接戦となりました。そんな中、1周くらいの大差で青が負け…「〇〇くんがちゃんと走らないから」とみんなが責めました。ちゃんと走る気分ではなかったのです。でもそんな時、一番責めると誰もが思たある子が、責めずに悔しうれしく泣き…それをみてびっくりしていた子どもたち。その日はみんなで、「誰かのせいだ!」と責めることが力を合わせてがんばることではない。その日の分まで、みんなが力を合わせられたらきっと勝てる!と助け合うことや励まし合ことがどういうことなのかをじっくり話し合いました。いろんなことを学ばせてくれたリレーです。

勝ったときの嬉しさも、負けたときの悔しさも、両方をみんなが味わいながら当日に向かってきました。さて運動会の日はどうなるでしょうか。

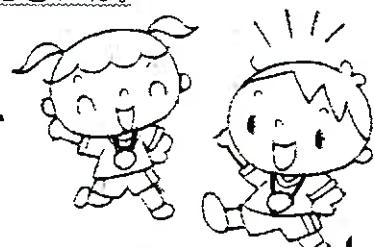
みんなの声援が、子どもたちの力になります!!パワーを送ってくださいね。



15 みんなでおどろう「ぼくらのパワー」

幼稚園の運動会最後の種目です!3年間の子どもたちの成長を振り返りながら、大きくなったり喜びを、笑顔一杯のふれあいダンスで締めくくってください。

最後の『ぎゅー♡』は、ぜひぜひ、人目を気にせず思い切り抱きしめてくださいね。



幼稚園最後の運動会

幼稚園に入ったばかりの頃は…と思い起こすと、この最後の運動会は、とても感慨深い一日となる事と思います。4月から、「年長として」という事がどういうことなのかを度々話し、期待してみたり、無理な事を要求したかな…と振り返ったり、担任の私も色々と迷いながら過ごしてきました。でも、この運動会に向けての取り組みで、1人1人の気持ちが大きく成長し、様子や表情が変わり、たくましくなっていく姿に、思わず一人でじわっとしてしまう日もありました。

当日、もしかしたら、楽しさが高まりすぎて、ふわふわしちゃうかも…

緊張を隠すために逆にふざけちゃう子もいるかも…

そんな不安をよそに、全てがビシッと揃っちゃうとか?

色々な予想が渦巻いていますが、きっと、楽しさを思い切り全身で表現し、決めるときはきめる!と、頑張ってくれる事でしょう。

ビデオや写真に収めることも大切ですが、子どもたちの頑張りの姿をぜひ、ファインダーを通してではなく自分で見て、そしてたくさん拍手を送って欲しいと思います。温かい声援や拍手は、子どもたちに届きます!!宜しくお願ひ致します。

そして、運動会が終った後は、たくさんたくさん、良かったところをお話してあげてくださいね♡